



(5) 班

スローガン (カリマ推進の合い言葉)

長期目標 (育成を目指す資質・能力) 予想を立て、筋道を通し考え、確かめる子

① 中1 (自分の) 自分の考えを持つ (自分の考えを話す)

② 中2 他者の意見をよく聞き比較対照し、対話することができる

③ 中3 多面的な考えができる 筋道を通って話を聴かせる

④ 教科等横断的な授業プラン

⑤ 人的資源

⑥ 評価改善

① 自校のよき・強み

- 生徒が素直
- 3年生が良い手本となっている
- 先生方同士の仲が良い
- 保護者、地域が協力的
- 生徒のやる気がある

② 自校の課題

- 外に発信するのが苦手
- 実践するまで時間がかかる
- 学力差が大きい

(6) 班

スローガン (カリマ推進の合い言葉)

長期目標 (育成を目指す資質・能力) 予想を立て、筋道を通し考え、確かめる子

① 中2 学年検定や小集団の中で自分が行うことができるか考え行動する

② 中3 一人ひとりが学校のリーダーとしての意識を持ち、主体的に行動する

④ 教科等横断的な授業プラン

⑤ 人的資源

⑥ 評価改善

① 自校のよき・強み

② 自校の課題

(7) 班

スローガン (カリマ推進の合い言葉)

長期目標 (育成を目指す資質・能力) 予想を立て、筋道を通し考え、確かめる子

④ 教科等横断的な授業プラン

⑤ 人的資源

⑥ 評価改善

① 自校のよき・強み

② 自校の課題

山形のミス大会をひらけり (県)

仙台研修 (12月)

職業学習

【附属中学校 探究型学習 50の学び方】

台研修 (12月)

職業学習

の学び方】

附属中学校探究型学習 50の「学び方」 指導目録一覧



テーマ「学校研究について全職員で  
取り組むための手立て」

→ 目指す姿 = 授業研で学んだ事を  
全員が日々の授業に活かす!

**B3**

**授業** について

- 全員が1つの授業参観をする
- 各教科で 見方考え方の目指す姿 共有

事後研に生徒参加 (質問に答える)  
A・B・C 準の代表

時に生徒から質問も!

**事後研** について

- 視点を明確に! → 視点に沿って話す!

生徒は「ウケ感」は必ず!

日々の授業について

- コラボデザインイベント → 結果を全職員で共有

生徒と共有する評価 ルーブリック評価 **重要!!**

2019/09/17

**B4** 研究のテーマを意識して  
日常的に授業改善に取り組むために

改善策

**組織化**

- ・ 教科部会 ..... 教材研究・新習  
教科内の学び
- ・ 研究推進委員会も  
年間、月、時間割に  
入れる。
- ・ 全職員で研究を共有  
提案お場の確保
- ・ 教科主任会

**日常化**

- ・ 事後研を活かす
- 週間  
↓  
生徒の委員会と  
学芸会 コラボ
- ・ 気軽に短時間で  
参観しよう。

メンバー

- ・ 青木 (常盤小)
- ・ 吉田 (山九)
- ・ 吉田 (山三)

2019/09/17

「全職員の学びを保障する  
事後研の持ち方」

しぐさ未定に  
参加しぬる  
研究の深まりを感じる...

自分事として  
事後研に参る

- 明日の自分の授業に活かす
- 「自分たち...」
- 「自分の教科では...」

改善策①

探究のサイクルの活用  
研究のイメージ

共通の視点で話し合  
研究の方向が見える

きれいなまわりの  
かざせな

事後研の  
個人参観

日々日常化へつなげる

2019/09/17

中山町立中山中学校 実践紹介  
今年度取り組んだこと

- 1 各種調査 (NRT 等) の分析
- 2 ルーブリック評価の蓄積
- 3 教師用「中山スタンダード」の周知

ねらいは...「授業改善」

中山町立中山中学校 実践紹介

具体策2: ③「中山スタンダード」の周知

教師用の「中山スタンダード」の周知

ルーブリック評価とは...①

「思考力・判断力・表現力」を育成するためには  
学んだ知識やスキルを応用して実践する課題が必要  
→ パフォーマンス課題

ルーブリック評価とは...②

そのような課題に取り組むには、評価基準が必要  
→ ルーブリック

ルーブリックとは、  
成功の度合いを示す1段階階の尺度と、その尺度  
に対応する2パフォーマンスの特徴を記した論述語  
から成る評価基準表。

中山スタンダードとは...①

2019/09/17



C2班

① 友達からの学び

② 自己の心の動き

④ 次の課題

⑤ わかたこと

③ 次の時間のつながり、実生活の

⑥ 学びと自分の言葉と整理

⑦ 課題設定を工夫 (さらに大切に)

⑧ 交流場面をどう置くか  
(ねらい・方法・イメージ)

山本小 天田 奥南郡 神高  
高野小 門田 山6中 五嶺  
山田中 伊藤

深い学び

C3

◎ 次の学びにつながる

△ わかた

△ 次の学び

△ 感想

◎ 芋もん

かかわり ↓ 理解  
(理解したことの振り返り) (説明の振り返り)

学習内容 活動内容

課題意識

振り返りのポイントを示す

天童三中 五十嵐  
豊田小 深瀬  
陵東中 奥山  
陵西中 木村  
大田小 金子

C4 山形一中 村山 大久保小 石垣  
 上山南小 木村 根二中 大沼  
 大谷小 柴橋

